H0C015S
（メーカー管理用です。）

寸法出しの際は後壁側から(幅木からではありません)

〈CS464M〉壁から100

便器接続部取付穴(2カ所)

CS464M取付基準線

〈CS465〉壁から255

便器取付穴(2カ所)

CS465取付基準線

固定片取付穴(4カ所)

150

200

250

300

350

〈CS465〉

※床フランジの中心が、後壁から255mmの位置にあるか確認してください。
250mm以下の場合、便器が後壁に干渉し取り付かないおそれがあります。
下記要領に沿って排水ソケットを取り付けてください。

ー床フランジの中心が後壁からー

〈245mm未満の場合〉

同梱の排水ソケットでは便器が後壁に干渉するおそれがあるため、排水アジャスター(発注番号：HH02051)を手配し、CS464Mの施工手順に沿って取り付けてください。

〈245～250mmの場合〉

1. 後壁から250mmの位置で床に線をけがき、位置決めシートの取付基準線をその線に合わせて置く。
2. 便器、便器接続部、および固定片の取付位置をけがく。
3. 床排水フランジにPシールをセットする。
4. 排水ソケット本体の床フランジ接続部取付基準線を床にけがいた線に合うように固定する。
5. 固定片を取り付け、便器をセットする。

〈250mmを超える場合〉

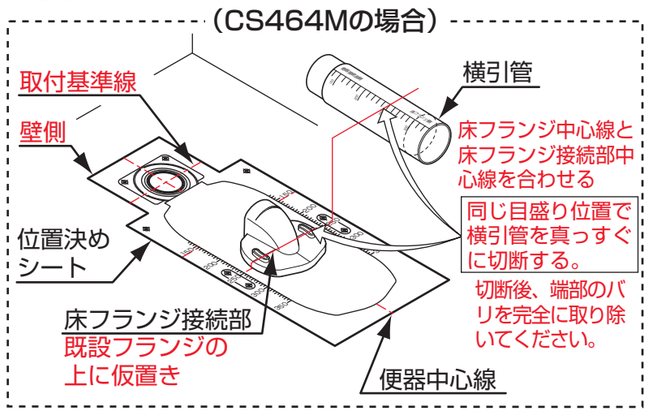
1. 床排水フランジの中心を基準に床に線をけがく。
2. 位置決めシートの取付基準線をその線に合わせて置く。
このとき位置決めシートの取付基準線が250mm以下にならないように注意する。
3. 上記2.3.4.5同様。

〈CS464M〉

※後壁面から取付基準線の寸法が100mm未満になると、便器が後壁面に干渉し、便器が取り付けられないおそれがあります。

1. 便器中心線をけがいてください。
2. 後壁面から取付基準線をけがき、その線と便器中心線に合わせて位置決めシートをおいてください。
3. 床フランジ接続部を既設フランジの中心に合わせて仮置きしてください。
※このとき、Pシールは取り付けないでください。
4. 床フランジ接続部の中心線が示す、位置決めシートの値を読み、その値と同じ目盛りで横引管をカットしてください。
5. 便器、便器接続部および固定片の取付位置をけがいてください。
6. 塩ビ用接着剤を十分に塗布して排水アジャスターを組み立てください。
塗布位置は、施工説明書で必ずご確認ください。
7. 既設フランジにPシールを取り付け、便器接続部、床フランジ接続部を固定してください。

（CS464Mの場合）



注意事項

C14系、C21系床給水からの取り替えの場合は、給水管の立ち上げに専用給水ワン座金(偏心洗浄管に同梱)を使用してください。

便器中心線